

令和2年4月吉日 副理事・所長 海老澤政昭

令和2年度がスタートしました。3月31日まで営業し、翌日の4月1日よりのスタートでしたので、荷物の整理がつかず、慌ただしいスタートとなりました。週明けからは荷物も整理され、次第に取り組みが始まりつつあります。ただ、環境が変わったため、5月の連休明けまでは、子どもたち、仲間たちの健康、精神状態に配慮し過ごすことを大切にしていきます。

支援員及び指導員も慌ただしい中で、懸命に子どもたちや仲間たちと向き合っています。特にデイサービスにおいては、長い春休みになり、子どもたち、指導員、ご家族の方々には何かとストレスを抱えがちだと思います。新型コロナウイルス蔓延の状況下ではありますが、近くの公園までの散歩や適度の運動を行い、少しでも、ストレスの発散につながればと思っています。

千葉県では、障害者支援施設にて新型コロナウイルスが蔓延しました。放課後等デイサービスにおいてはまだその報告はありません。子どもたち、仲間たちの安全、安心を確保するためにも、ウイルスの持ち込みを断固阻止する必要があります。一致団結してこの難局を乗り越えていきましょう。

なお、開所式については関係者のみの小規模で考えておりますので、保護者の列席は申し訳ありませんがご遠慮願います。

いよいよ最後の日・・・原田からの卒業です。



生活介護でお世話になった近隣のご家庭に、しいたけを持ってご挨拶に行きました。寂しくなりますが、「また、しいたけの販売に来てくださいね」と言われ、とても嬉しい気持ちになりました。

令和2年3月31日、ごうでいんぐ原田の最後の日、各事業所ごと思いはそれぞれで過ごしました。それより何より引越しの慌ただしさでんやわんやでした。それでも仲間たちがそれぞれお手伝いをしてくれたのでとても助かりました。明日から「がんじょっばら」ですが、落ち着くのはいつになるでしょうか？今後もよろしく願いいたします。



【編集後記】

令和2年3月もあっという間に過ぎました。これからは、がんじょっばらで明るい声を聴くことでしょうか。(いえ、もう聴こえています!)しかし、世の中は新型コロナウイルスで大変なことになっています。それぞれ各ご家庭でご注意をよろしく願いいたします。当事業所でもできる限りの対策を取っていきたいと思います。

担当 事務長